地区だより

横組み記事

RI指定記事 RI会長メッセージ 職業奉仕を理解した時…… P1 RI会長 田中 作次

田中RI会長は、クラブで職業奉仕の卓話を聞いた時、ロータリーに対する考え方が一変したといいます。「職業奉仕という考え 方を理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をする目的とは、ただお金を稼ぐだけで なく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解したとき、『超 我の奉仕』の考え方が理解できました。それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました」 と述べています。

特集 職業奉仕月間 職業奉仕との出合い P5

職業奉仕とは? あらためて考えてみませんか

バンコク国際大会にタイの米山学友が結集 — 国際大会ブース出展と「米山ナイト」開催報告 — P12-13 5月6~9日にタイで開催された国際ロータリー年次大会(以下、バンコク国際大会)では、米山記念奨学会も海外の国際大会で初めて「友愛の家」に展示ブースを出展しました。その準備に協力してくれた現地の学友を中心に学友会創立の機運が高まり、今年3月、台湾、韓国、中国に次いで、海外で4番目となるタイ米山学友会が誕生。今回は、学友会創立後初の活動となったバンコク国際大会での、タイ米山学友の活躍をご紹介します。

奉仕を通じて平和を―― 田中作次RI会長に聞く 聞き手 ロータリーの友委員会 委員長 片岡 信彦 P16-20 日本から30年ぶり、3人目の国際ロータリー(RI)会長をアメリカ・エバンストンのRI本部の会長室に訪ね、日本のロータリアンへの話をうかがいました。

RI会長エレクト、RI会長在任中の2年間、田中作次氏はエバンストンに居を移し、RI本部で執務をこなすとともに、世界中を訪問して、ロータリアンと会ったり、ロータリーのプロジェクトを見たり、また、各国の要人と会ったりしています。

RI指定記事 リスボン発見 THE ROTARIAN10月号 JOHN REZEK P22-31

ポルトガルの探検家は、新世界を発見しました。今度は私たちが、国際大会でポルトガルを発見する番です。ポルトガルのリスボン。そこは2013年国際ロータリー(RI)年次大会(6月23~26日)が開催される街でもあります。ぜひ、国際大会へ参加ください。

やさしいロータリー財団の話 年次基金~「EREY」ってなに? P41

今年度始まったシリーズです。新会員に向け、ロータリー財団について紹介します。

Rotary Moment 心に残るロータリーの体験2 P42

今年度、新設の投稿欄です。「ロータリアンになって良かった」と思った瞬間、その瞬間は人それぞれだと思いますが、ロータリーの活動の中で何か、心に残る出来事を紹介する欄です。今後もふるってご投稿ください。

DISTRICT 2640

縦組み記事

Think globally Act locally 思考は世界と共に 実践は地域と共に P2-6

日本社会事業大学理事長 潮谷 義子

家族は漂流しています。今日の日本の状況、誰かが変えてくれるのではなくて、私たち一人ひとりが変化を求めて役割を担い、仲間を作り、そして使命感の中に立って行くときに、変化が始まっていくのではないでしょうか。

この人、この仕事 品質管理を徹底したワインづくりを続ける P7-9

(株)アルプス会長 矢ヶ崎 啓一郎 松本南ロータリークラブ

職業を通じて会員個人を紹介します。今回は松本南ロータリークラブの会員です。

卓話の泉 P10-11

においを感じること 岩出RCで

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

柳壇

じいちゃんの作るカレーで誕生日堺RC清水亜稀未久し振り負けてうれしい子と勝負田辺RC東 冬彦傘寿過ぎ枯れたゴルフといたわられ田辺RC長野 羊

バナー自慢 P14-15

堺泉ヶ丘RC

ロータリー・アット・ワーク P20-29

東日本大震災復興支援チャリティーコンサート 堺中 RC